

# 床暖房用床材試験に関する問い合わせ

設備の空き状況他、ご不明な点は、下記までお問い合わせください。

一般財団法人 日本ガス機器検査協会(JIA)  
技術センター 床材試験担当

〒532-0032 大阪府大阪市淀川区三津屋北二丁目22番62号  
TEL 06-6224-4468(代) FAX 06-6300-0456  
受付時間：月～金曜日 9:00から17:40 まで (祝日を除く)  
<https://www.jia-page.or.jp/>

## 耐久試験設備

- 試験室(内寸)：D4150mm×W3890mm×H3050mm
- 構造：コンクリート打ち放し
- 設置機器
  - ①熱源機：+10℃～95℃
  - ②空調機：冷房7.0kW、暖房8.0kW (室内温度維持用)
  - ③各種測定機器：電磁流量計、小型データロガー

## 繰り返し荷重試験設備

- 大きさ：D2400mm×W1500mm×H1520mm
- 仕様：積載面積80φ 2軸型 (片側100kg)  
ストローク：0～100mm  
操作回数：35回/分～10回/分
- 設置機器
  - ①熱源機：+10℃～95℃
  - ②測定機器：小型データロガー



# 床暖房用 床材試験の ご案内



一般財団法人 日本ガス機器検査協会  
<https://www.jia-page.or.jp/>

# 床材試験

住宅を問わず人が使用する建物の中で、床材は人が常に触れ使用する最も重要な建材と言えます。また、仕上げに使われる床材は、室内で永く快適に過ごす大切な要素となります。

JIAが進める床材の試験は特にフローリングに特化し、床暖房などの設備に対応した優れた床材を証明する試験を行っています。最新機器を使用した精度の高い確かな試験は床材を選定する際の重要な指標となり、床材の価値を高める効果があります。

是非、御社の商品価値を高める試験をご検討ください。

## JIAが行う床暖房用床材試験

- ① 熱耐久試験
- ② 表面温度特性試験
- ③ 閉塞温度(暫定基準)
- ④ 繰り返し荷重試験
- ⑤ 耐湿試験

### ① 熱耐久試験

床暖房用床材を人が使用した場合に、実使用上の不具合(目隙、反り、割れ等)の発生がないことを確認します。



### ② 表面温度特性試験

住宅の室内に対して暖房感が得られる能力を有しているかを確認します。床材の材質(樹種)、厚み(標準は12mm)構成、施工方法等を変更された場合に放熱性能を確認します。

### ③ 閉塞温度(暫定基準)

低温やけどに対する安全性を確認します。

### ④ 繰り返し荷重試験

床材に歩行荷重を加えた場合の床暖房パネル及び床材表面の状況を確認します。



### ⑤ 耐湿試験

梅雨時の床材の吸湿による伸びを確認します。